

Course number		U-LAS00 10011 LJ34					
Course title (and course title in English)		東洋社会思想史 I The History of Eastern Thought I		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,MEGURO KYOKO	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Philosophy(Foundations)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2024・First semester	
Days and periods		Thu.5		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
<p>テーマ：中国儒学の歴史</p> <p>本講義では、中国前近代における儒学の歴史を概説し、それにより東アジア地域の学術や文化に多大な影響を与えた中国の儒学に対する基礎知識を習得する。</p> <p>儒学とは基本的に、「五経」などの古典文献の研究を基礎とし、人間社会の真理を探究する一方で、そこから得られた知識や理念を政治において実践しようとするものである。紀元前6世紀頃に孔子によって形成された儒学は、古典にみえる倫理や身分秩序（「礼」）を重視する特徴を持ち、やがて漢代に皇帝を戴く政治体制と強く結びついて以降、常に歴代王朝の政治理念の根幹をなす重要な学術として、20世紀初頭の清朝崩壊に至るまで持続的に発展していった。このような儒学の展開は中国社会の変化と密接に結びついているため、儒学の歴史に対する知識を身につけることは、中国の社会と文化に対する理解を深める基礎となる。</p> <p>そこで本講義では、儒学の歴史について、学術としての内容だけでなく、政治や社会との関わりも重視して概説し、儒学の理解を通じて、中国の歴史や文化について考える基礎を築く。</p>							
[Course objectives]							
<p>儒学とその歴史を学ぶことを通じて、儒学とそれを取り巻く思想や学術、それらを生み出した中国の社会の展開に対する理解を深め、中国の歴史と文化を理解するための基礎知識を習得する。</p>							
[Course schedule and contents)]							
<p>第1回は、講義の主旨の説明や参考文献の紹介などのガイダンスにあてる。第2回以降、以下のテーマについて、それぞれ2～4回程度にわけて解説する。</p> <p>儒学の形成</p> <p>… 春秋時代の孔子による儒学の創始から、戦国時代の諸子百家のひとつとしての儒学の内容を、時代と社会背景に即して概説する。</p> <p>秦漢時代の儒学の展開</p> <p>… 皇帝を頂点とする政治体制が形成される秦漢時代において、儒学が他の多様な思想・学術を抑えて一尊の地位を得ると同時に、経書を研究する「経学」としてのスタイルを確立する過程を概説する。</p> <p>貴族制社会と儒学</p> <p>… 魏晉南北朝から隋唐時代における儒学の展開について、当時の社会を特徴づける貴族制との関係や、高等文官試験「科挙」のあり方を中心に概説する。</p>							
<div>Continue to 東洋社会思想史 I (2)</div>							

東洋社会思想史Ⅰ(2)

宋学から清朝考証学へ
... 魏晉南北朝時代以来の老莊・仏教思想の影響やそれへの反発を総括して朱子学を代表とする宋学が生まれ、さらにそこから実証主義的な清朝考証学が発展していく過程を概説する。

第15回は期末試験を行い、学習到達度を評価する。
第16回のフィードバック方法は、講義において別途伝える。

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

平常点と定期試験（筆記試験）によって評価する。両者の比率はおおむね50%ずつとする。
平常点は、不定期に実施する小テストの得点に、小テストの受験回数に応じた得点を加えて算出する。
小テストと定期試験には、いずれも授業の内容に関する筆記問題を出し、理解度をはかる。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

授業中に参考資料を適宜配布する。

[Study outside of class (preparation and review)]

講義の後、基礎的な用語の意味や内容、他の用語との繋がりなどを確認することを通じて、各自の知識として定着させることが望ましい。

[Other information (office hours, etc.)]

講義後に質問を受け付けますので、わからなかった点などあればなんでも質問してください。